

株主メモ

事業年度	12月1日～翌年11月30日
期末配当金受領株主確定日	11月30日
中間配当金受領株主確定日	中間配当を行う場合は、5月31日
定時株主総会	毎年2月
証券コード	9369（東証第一部）
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座 管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.krs.co.jp/ （ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。）

（ご注意）

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

特別口座に記録された株式をお持ちの株主様へ

特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、下記連絡先までお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行各支店にてもお取次ぎいたします。

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取請求 ○住所・氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定（※）	特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 （通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問い合わせ		株主名簿管理人 〔手続書類のご請求方法〕 インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufg.jp/daikou/

（※）特別口座に口座をお持ちの株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式は、お選びいただけません。

株式会社キューソー流通システム（証券コード：9369）

〒182-0021 東京都調布市調布ヶ丘三丁目50番地1
TEL 042-441-0711（代表） URL <https://www.krs.co.jp/>



KRS
株式会社キューソー流通システム

Contents

- 1 ごあいさつ
- 2 Topics
- 3 セグメント別の概況
- 4 連結決算の概況
- 5 会社データ

ごあいさつ

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、罹患された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

当社の第55期中間期（2019年12月1日～2020年5月31日）の事業の概況と決算のご報告を申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における食品物流業界におきましては、燃料調達単価は低位に推移しましたが、移動制限や外出自粛の影響により、外食需要が大きく減退したことに加え、内食需要は、急激な需要の高まりにより、人手の確保や配送において調整が取りづらい状況が続くなど、厳しい経営環境で推移しました。

このような状況のなか、2020年度は、事業戦略の確実な遂行により、確かな成長をめざす年として、収益力の強化、オペレーションのシンプル化、機能拡充投資、働きやすい職場環境づくりに取り組んでおりますが、新型コロナウイルス感染症の影響による消費減退が大きく、厳しい事業運営を強いられる展開となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、営業収益は850億64百万円（前年同期比0.6%増）、営業利益は9億26百万円（同57.2%減）、経常利益は8億19百万円（同67.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億14百万円（同91.6%減）となりました。

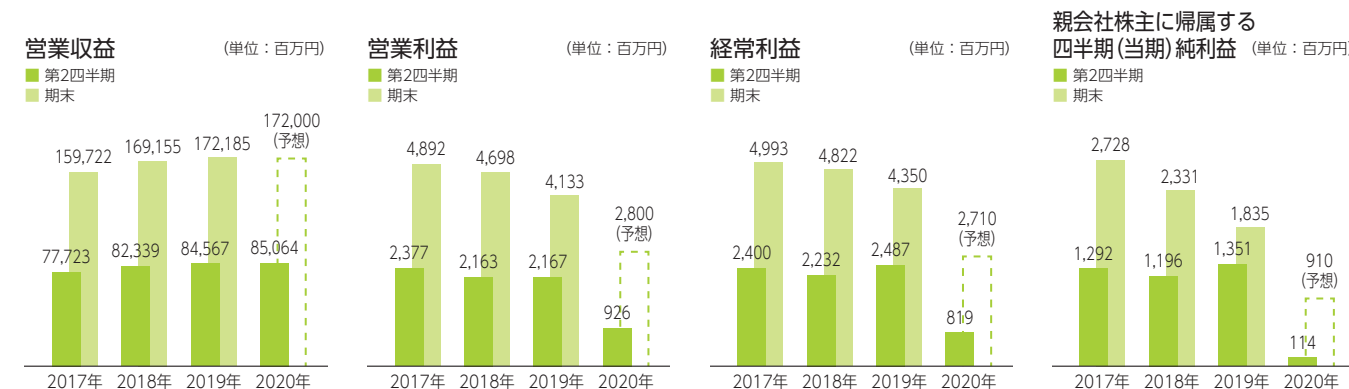
なお、中間配当金は、1月9日に公表いたしました通り、1株当たり23円とさせていただきます。
今後とも、株主の皆様の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020年8月



代表取締役社長

西尾秀明



Topics

イノベーションが生まれる物流へ



首都圈SLC

当社最大の冷凍・冷蔵拠点である首都圏SLCは、埼玉県南西部に立地し関越道所沢ICまで約10分。東京、埼玉の境界にあり、首都圏全域をカバーできる好立地にあります。

・ 自動化・省人化



- 持続可能な物流の実現へ

自動化・省人化、オペレーションのシンプル化に取り組み、「持続可能な物流」の実現をめざしています。

首都圏SLCの概要

- ①名称：首都圏SLC
- ②所在地：埼玉県所沢市南永井619-2
- ③構造：鉄筋コンクリート（一部鉄骨）、免震、4F建て
- ④延床面積：32,386㎡（サッカーグラウンド約5面分）
- ⑤開設：2019年7月26日

・ 安心できる建物

・環境にやさしい

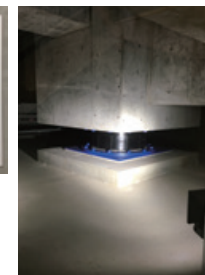


- 屋上緑化
- 自然冷媒使用の冷却設備
- 保温性の高い
外壁断熱構造

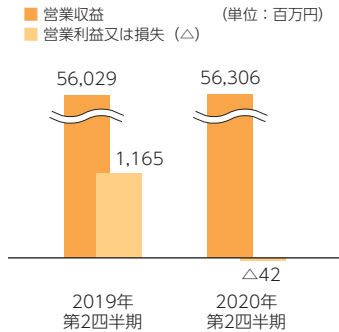
BCP

- 地震に強い免震構造
- 自家発電機
(事務所IT機器、照明、EVなど機能維持)

お預かりした商品を地震災害から守ります。

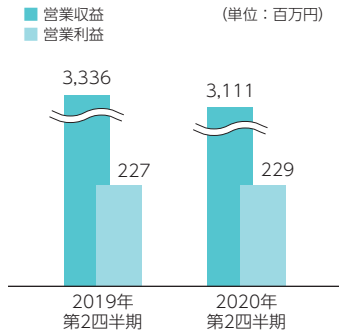


共同物流事業



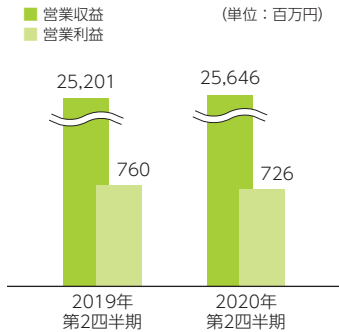
共同物流事業収益は、食品メーカーなどの新規取引や既存取引の拡大により増収となりましたが、3月以降は急速な消費の減退により出荷量が減少しました。利益面は、適正料金の収受および運送業務の合理化など改善に努めましたが、出荷量が減少したことによる影響や省人化機器への投資が先行したことなどにより損失を計上しました。

関連事業

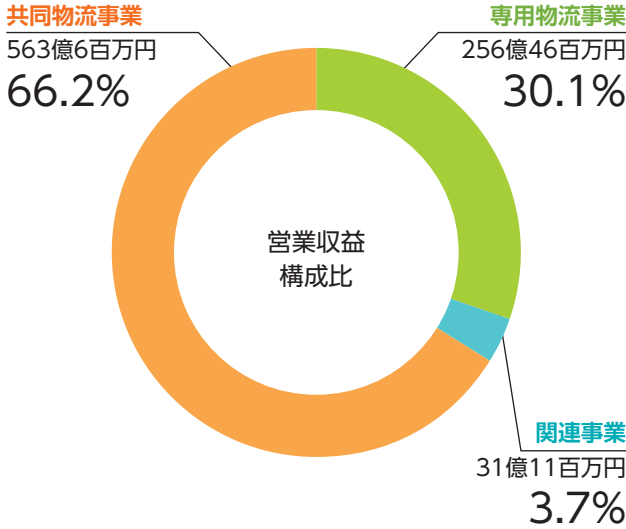


関連事業は、車両販売台数や燃料販売が減少したものの、施設工事が前年を上回りました。

専用物流事業



専用物流事業収益は、コンビニエンスストアや外食需要は落ち込みましたが、チェーンストアなどの新規取引や既存取引の拡大により増収となりました。利益面は、営業収益増加による利益増および適正料金の収受などが進捗しましたが、出荷量が減少したことによる影響やセンター立上げによる費用増加などにより前年を下回りました。



四半期連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科 目	前連結会計年度 2019年11月30日現在	当第2四半期連結会計期間 2020年5月31日現在
資産の部		
流動資産	26,665	25,199
固定資産	61,509	63,319
有形固定資産	51,330	53,292
無形固定資産	1,184	1,118
投資その他の資産	8,994	8,907
資産合計	88,175	88,518
負債の部		
流動負債	29,630	28,631
固定負債	18,459	19,779
負債合計	48,089	48,411
純資産の部		
株主資本	36,686	36,515
資本金	4,063	4,063
資本剰余金	4,208	4,208
利益剰余金	28,776	28,604
自己株式	△ 361	△ 361
その他の包括利益累計額	△ 146	△ 76
非支配株主持分	3,545	3,668
純資産合計	40,085	40,107
負債純資産合計	88,175	88,518

四半期連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	前第2四半期連結累計期間 2018年12月1日から 2019年5月31日まで	当第2四半期連結累計期間 2019年12月1日から 2020年5月31日まで
営業収益	84,567	85,064
営業原価	79,878	81,703
営業総利益	4,688	3,360
販売費及び一般管理費	2,520	2,434
営業利益	2,167	926
営業外収益	414	130
営業外費用	94	238
経常利益	2,487	819
特別利益	16	33
特別損失	51	66
税金等調整前四半期純利益	2,452	786
法人税、住民税及び事業税	946	611
法人税等調整額	△ 71	△ 130
四半期純利益	1,577	305
非支配株主に帰属する四半期純利益	225	191
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,351	114

四半期連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	前第2四半期連結累計期間 2018年12月1日から 2019年5月31日まで	当第2四半期連結累計期間 2019年12月1日から 2020年5月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,273	2,261
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,431	△ 3,581
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,446	1,081
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	3
現金及び現金同等物の増減額	288	△ 234
現金及び現金同等物の期首残高	4,545	3,890
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,833	3,655

会社の概要 (2020年5月31日現在)

商号	株式会社キューソー流通システム
創立	1966年（昭和41年）2月1日
代表者	代表取締役社長 西尾秀明
本社	東京都調布市調布ケ丘三丁目50番地1
資本金	40億6,311万円
従業員数	5,988名（連結）
事業内容	1. 倉庫業 2. 各種瓶缶詰類その他一般物品の包装、荷造ならびに配送等の引受業務 3. 貨物利用運送事業 4. 運送取次事業 5. 貨物自動車運送事業 6. 通関業 7. 自動車および物流に係る車両機器、備品の販売ならびにリース業 8. 自動車分解整備業 9. 工業用、車両用各種燃料、油脂の販売 10. 損害保険代理業 11. 物流情報の販売業および物流業務に関するコンサルティング 12. 生鮮食品、保存食品、加工食品等の各種食料品および日用雑貨品の販売 13. 不動産賃貸業 14. 総務、会計・経理および人事、労務管理に関する業務等の代行業 15. 前号に関する情報システムの企画・開発・構築の請負業 16. 前各号に付帯する一切の業務

取締役および監査役 (2020年5月31日現在)

代表取締役社長	西尾 秀明	取締役	勝山 忠昭	常勤監査役	大竹 茂雄
常務取締役	笹島 朋有	取締役	長尾 隆史	監査役	小泉 正明
取締役	安納 一樹	取締役	岡本 信明	監査役	渡部 幹
取締役	富田 仁一	取締役	大槻 啓子	監査役	飯塚 佳都子
取締役	山田 啓史	常勤監査役	藤岡 晃		

(注) 1. 長尾隆史氏、岡本信明氏、大槻啓子氏は社外取締役であります。
2. 小泉正明氏、渡部幹氏、飯塚佳都子氏は社外監査役であります。

グループ会社

- キューソーティス株式会社
- 株式会社エスワイプロモーション
- キューソーサービス株式会社
- 株式会社キューソーエルプラン
- キューソーロジック株式会社
- 株式会社サンエー物流
- 株式会社サンファミリー
- 大阪サンエー物流株式会社
- キューソーアレスト株式会社
- 上海丘寿儲運有限公司
- フードクオリティーロジスティクス株式会社
- 株式会社フレッシュデリカネットワーク
- 株式会社久松運輸

株式の状況 (2020年5月31日現在)

発行可能株式総数	36,600,000株
発行済株式の総数	12,677,900株
株主数	8,545名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
キューピー株式会社	5,634	45.33
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	1,008	8.11
株式会社中島董商店	737	5.93
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	431	3.47
キューソー持株会	282	2.27
キューソー流通システムグループ従業員持株会	166	1.34
株式会社三井住友銀行	145	1.17
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	133	1.07
株式会社みずほ銀行	117	0.94
第一生命保険株式会社	113	0.91

(注) 1. 上記のほか、当社は自己株式249千株を保有しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

ホームページのご紹介
<https://www.krs.co.jp/>

キューソー 検索

当社ホームページにて、
IR情報などを掲載しております。
ぜひご覧ください。



株主優待制度のご案内



11月30日現在の株主名簿に記録された株主様に対し、
右記の基準により年1回、シェフグルメカード（全国共
通お食事券）をご送付いたします。

(1) 贈呈基準	
ご所有株式数	ご優待内容
100株以上 500株未満	1,000円相当のシェフグルメカード
500株以上 1,000株未満	3,000円相当のシェフグルメカード
1,000株以上	5,000円相当のシェフグルメカード

(2) 送付時期
2月開催の定時株主総会後にお送りする配当金関係書類に同封し
てご送付いたします。